



令和4年度
八代市立植柳小学校 学校だより

いずかし

令和4年9月20日
植柳小学校長 大住和行



2学期スタート! ~ 子供たちに伝えたこと ~

8月25日(木)に、2学期が始まりました。学校に子供たちの明るい声が戻ってきました。

県内の新規感染者が4千人前後で推移している状況でしたので、残念ながら全校児童を体育館に集めての始業式はできませんでした。そこで、オンラインで各教室と校長室を結び、テレビの画面をとおして、始業式を行いました。

始業式では、大きく3つのことを子供たちに伝えました。

①学校だからできること

家では家族と一緒に生活しています。学校では、家族以外のたくさんの人と生活します。

自分や家族とは異なる見方や考え方をす

る人がいるから「心が成長する」、力を貸してくれる仲間がいるから「一人ではできないこともできる」。自分の周りにいる人を大切にしてほしい。

②自分のやりたいことを見つけること

2学期が終わるとき、自分のどんなところを成長させたいか、自分のクラスをどんなクラスに成長させたいか、頑張りたいことを考えて、それに取り組んでほしい。

③頑張してほしいこと

- ・笑顔で、あいさつすること
- ・ルールや決まり事を守ること

自分だけでなく、周りの人にとっても楽しい学校にしてほしい。

上級生が、下級生のお手本になってほしい。

課題の解決に向けて ~意識調査の結果から~

1学期に全国的な学力調査や八代市が行う児童への意識調査があり、その結果から本校の教育課題を整理しました。

【課題①】 習慣

- ・毎日同じくらいの時刻に起きる
- ・家で計画を立てて勉強する

このような「習慣の育成」に課題が見られました。これらには、家庭の協力も欠かせません。

【課題②】 規範意識

- ・クラスの人がふざけたりおしゃべりをしたりして授業に集中できないことがある
- ・クラスみんなが先生の言うことを守る

これらに課題が見られました。

生活リズムの意識を高めること、家庭学習の習慣の育成、そして子供たちが安心して授業に集中できるように規範意識を育成することについて、職員一丸となって取り組んでまいります。